

グランドカンファレンス 抄録

【開催日時】 2025 年 1 月 9 日 （木） 17：30～19：00

【演題タイトル】 がん患者の立場からみたがん医療への期待

【演者名・所属】 天野慎介（一般社団法人全国がん患者団体連合会理事長）

【抄録本文】

がん医療の進歩は著しく、特に近年の免疫療法をはじめとする新しい作用機序の薬剤やゲノム医療の進展により、より多くの患者さんに長期生存が期待できるようになってきましたが、がん対策基本法やがん診療連携拠点病院における取り組みが進展している一方で、がん患者の精神心理的・社会的な苦痛に対する支援は、未だ必ずしも十分でない現状があります。また、ゲノム医療の進展は、がん患者が社会的な不利益を受ける可能性を有していることから、ゲノム医療推進法が 2023 年に成立し、同法に基づく基本計画の策定が進められています。がん医療の中心は言うまでもなく医療機関にありますが、がん患者支援は病院・医療モデルから地域・社会モデルも求められています。また、がん医療やがん研究における患者市民参画（PPI）の取り組みも広がっています。

研修センター